

特定テーマ1に対する企画提案

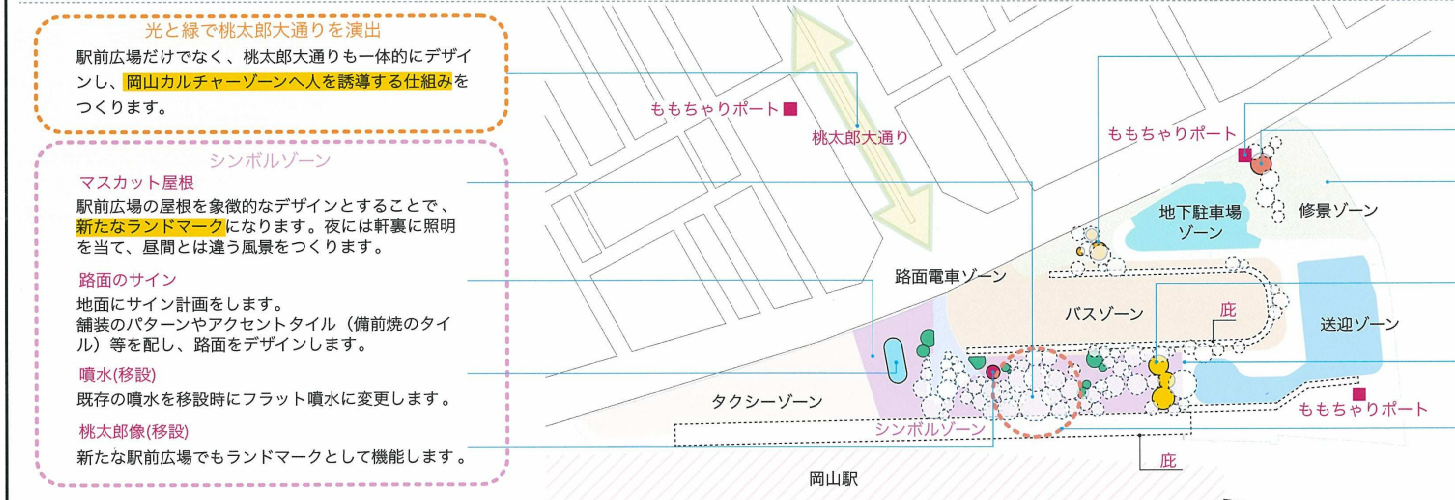
「市民や来訪者が「岡山らしさ」を感じられる駅前広場の空間・建築デザイン」について



「OKAYAMAひとまちスクエア」デザイン方針

私たちは、岡山駅前広場が新たな「岡山の顔」にふさわしい場所となるために、「人が主役のまちづくり」「岡山のまちの魅力の発信する場所」をキーワードに次の3つの方針で取り組みます。

- ①岡山らしさの発信  
岡山に触れるはじまりの場所にふさわしい、象徴的なデザインと魅力の発信による岡山のブランド化
  - ②にぎわいの創出  
人がとどまり、集い、駅とまちをつなぐ場として、人々の自由な交流を育むことでにぎわいを創出
  - ③中心市街地への回遊性  
駅前だけで完結しない、中心市街地全体を意識したランドスケープによる回遊性の向上
- 中心市街地全体の活性化を図り、地域の人々に愛され、これからも多くの人を迎え入れる岡山の玄関口として、地域コミュニティ、地域産業の活性化に貢献します。



概算工事費：10～20億円程度

特定テーマ1に対する企画提案

「市民や来訪者が「岡山らしさ」を感じられる駅前広場の空間・建築デザイン」について

**岡山駅の新ランドマークとなる象徴的な屋根のデザイン「マスカット屋根」**  
 ●自然環境に恵まれた「晴れの国おかやま」太陽に向かってのびるような屋根をまちのランドマークに！

桃やぶどうなど果物のモチーフ

小さな円の集合で屋根を形成することで人に寄り添うスケールの建築とします。

太陽に向かってのびる植物のような屋根

軒裏に反射した自然光が広場を明るく照らします。夜は軒裏を照らす照明計画で、桃太郎大通りの遠景からも駅前のランドマークとして屋根が浮かび上がります。

柱の疎密と屋根の大小、3種類の屋根の高さにより空間の性質が変化します。柱が密にあるところは小さな屋根が連なります。

屋根を下から見上げた回  
アクリル鏡面仕上げ

岡山らしさを感じる素材（備前焼タイルなど）  
アクセントとなるような軒裏の仕上げを検討します。

雨

屋根で受けた雨は、中心の柱の中を通過して排水します。

岡山らしさを感じる素材をアクセントに使用

広場での様々な活動が映り込みにぎわいを創出

●屋根と屋根の隙間から自然光が入り、天空が垣間見える「マスカット屋根」